

## 特集 自分を磨く

日々成長し続ける子供たち、こどもの喜ぶ場所に出掛けたり、一緒に楽しめる集いに参加したり、……育児は楽しくても大忙し！ ママは自分自身とゆっくり向き合う時間ってなかなかないですね。  
自分自身も成長したいな、育児以外の何かにも打ち込みたいな……、そんな思いのあるママにぴったりなのが、近隣の公共施設で企画される無料託児付きの講座です。しっかり自分磨きに専念できる、ふたつの講座に参加してみましたのでご紹介します！

### 託児付きの講座(1)すぎなみ大人塾

ひとつめのすぎなみ大人塾は、杉並区の社会教育センター(杉並区教育委員会内 社会教育・生涯教育部門 <http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp>)が主催、セッション杉並(梅里1-22-32)または、あんさんぶる荻窪(荻窪5-15-13)で開かれる通年コースの講座です。(約20回)

普段の生活でこどもの成長に期待するだけでなく、この講座を通じて大人自身も自由な発想を育み、自分自身の可能性に気づき、皆で新しい地域づくりをしていこう！・・という主旨の下、2005年に開設されました。

昼と夜のふたつのコースがあり、昼は日々の生活をもっと充実させながら、地域社会にも貢献できる術を、夜は、地域社会に根差した社会企業家として、活動する術を学びます。小さなこどもがいるママたちも、託児を利用して毎年参加、昨年度は昼4名、夜1名が受講しました。1年間の成果を振り返る発表会が去る2月28日に、セッション杉並で行われましたので、取材してきました。

ママたちの参加が多い、昼コースの発表の様子をお伝えします。

2008年度、昼コースのテーマは「エコ・シック～おしゃれにエコ～」。

エコハウス、ハーブ、オーガニックコットン、フェアトレード、旧暦、アイヌの人々の暮らしなどについての講義やワークショップを通して、現在の生活を見直し、消費者としての自分たちが、作り手・発信者になることの大切さを学びました。

また、実際に自分たちの手でモノを作り出してみよう、ということで、裁縫・木工・アロマ・電気器具のグループに分かれて、専門家の指導の下それぞれ創作活動(ファクトリー)に励みました。



ペットボトルケースやエコバック、マイはしケースを作りました。ロックミシンにもチャレンジしました。

電気の仕組みを学んだ

あと、自力で配線し、電気スタンドを作りました。



自然素材から、化粧水、石鹸、クリームを作りました。ハンドマッサージにも挑戦しました。

b

木の性質、道具の働きについて学んだあと、マガジンラックやドールハウス・と、希望のものを製作しました。



また、そのグループごとにテーマを設けて、調査したり取材したりしたものを、壁新聞にまとめる、というフィールドワークの発表もありました。







最後に、「大量生産・大量消費の生活に慣らされてしまっているけれど、そうではないライフスタイルについて学んだことで得た気づきや、すぐに既製品を買うのではなく、自分の手でものを作ったり修理したりできるという実感を、ひとりひとりが自分自身の生活や外に向けての活動に生かしていくこと、小さな事に見えることが、世の中を大きく変えていく力になるといいます。」という主催者のお話がありました。



参加したママたちの感想



	幅広い分野の講師の方々の専門的なお話が聞けて有難かったです。また、子どもと一緒に何かを作るのも楽しいですが、託児付きで集中して製作に励める、というのはなかなかない機会です。リフレッシュできました。
	ファクトリーでは、木工を選択しましたが、最初は知らないこと・わからないことだらけで、専門の先生に教えて頂けて手伝ってもらえたからこそ、思いを形にすることが出来、有難いです。
	07年の、「コミュニティ・カフェ」のコースから続けて受講しています。学んできたことを生かして、受講生仲間とこの3月から不定期にカフェを開催することになりました。勉強だけでなく、実際社会に働きかける応援もしてくれるので有難いです。*1
	託児付や子連れの講座は、同じ年代の子をもつママたちが必然的に集まりますが、この講座は20代後半から60代までと年齢層も幅広く、色々な人と知り合えたのもよかったです。

\*1・社会教育センターは、おとな塾の卒業生への支援も積極的におこなっています。食育や乳がん予防など、卒業生が自主グループを立ち上げ活動中です。

### 取材を終えて

バラエティに富んだ内容で、独学では得られない刺激を受ける体験ができて、たっぷり自分磨きができそう！と思いました。ちなみに、夜コースの発表では、子どもたちを地域のみなで見守ることで、子連れママがゆっくりくつろげる「長屋カフェ構想」など、ママにも嬉しい提案がいろいろとされていました。

地域社会が良くなれば、子育て環境も自ずと良くなるのだな・と改めて思いました。

ひととのつながりや、地域社会の重要性を感じている社会人、リタイア世代、現役ママ、先輩ママ……、多様な人々が協力し合い、様々な角度から地域社会をよりよく豊かにしていこうと頑張っていることを知り、明るい気持ちになりました。

#### 社会教育センターより

すぎなみ大人塾は、現役のママたちにどしどし参加してほしいと思っています。  
2009年度の募集は、5月11号の"広報すぎなみ"でお知らせします。ぜひチェックしてみてくださいね！

問い合わせ先  
電話：03-3317-6621  
e-mail:shakyo-c@city.suginami.lg.jp

#### すぎなみ大人塾について

<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/learn/center/otonajuku.html>

(今年度の講座内容一覧と、申込み方法はこちらへ)

<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/event/index.asp>

これまでの講座内容や活動実績については、教育委員会と協定を結んでいる「NPO法人・生涯学習・知の市庭」のホームページでご覧になれます。

<http://www.chinoichiba.net>

◀◀◀「あそびとまなび」INDEXへ戻る